

'68

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 479 号

1968.11.19 (火) 曇後晴

例会場 鶴岡市本町2丁目 ひさごや

事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and
better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all
concerned?

「参加し、敢行しよう」

9月	地区別順位 70クラブ	順位52位	会員数 65名	出席率 87.89%	前月順位 43位
----	----------------	-------	------------	---------------	-------------

出席報告

本日の出席 会員数 63名
出席数 43名
出席率 68.28%

欠席者 阿部(公)君、長谷川君、平田(圭)君、五十嵐(一)君、五十嵐(伊)君、加藤君、小池君、嶺岸君、三浦君、三井(賢)君、松田君、岩網君、齋藤(信)君、黒谷君、鈴木(昭)君、佐藤(忠)君、津田君、辻君、金野君、白井君

前回の出席 前回出席率 74.60%
修正出席数 56名
確定出席率 88.89%

マークアップ 張君—新千葉RC
平田(貢)君—東京RC
五十嵐(伊)君、金井君
—酒田東RC
石黒君、五十嵐(三)君、五十嵐(八)君、鈴木(善)君、鷺田君—鶴岡西RC

ビジター 齋藤繁雄君、本間庄一君
—村上RC
阿部正男君、半田茂弥君
—鶴岡西RC

ゲスト 東北電力鶴岡営業所長
白岩卓也氏
ソング 我等の生業 リーダー 三井健君

○会員推選委員長 佐藤伊和治君
今年度の会長の方針として、新会員5、6名の会員を拡大したいという方針で、現在3名の推選があります。今年度の活動方針の職業分類の未充填の中から推選ねがいたい。尚職業分類の中に、技術の部門の所に内科の他に小児科という覧は理事会の承認を得ております。

推選されても、色々の段階があって、推選されるか、されないか分かりませんが、もし通過しても、本人が承諾しないかもしれないので、なるべく多く推選してもらいたい。我々平常ロータリーを及ばずながらピーアールしておりますが、なかなか本人が承諾しない。全然入会する望みのない者を推選しても、おかしいことで一番抵抗のあるのは、ロータリーはどういうものか心配されるのは、お金がかかるじゃないか、お金はたいしてかかりま

会報はご家族みんなまでよみましょう

せんということ、それから出席が非常にやかましい、これでは学校にもう一度入ったようなもので、定時制の学生扱いにされてはたまらない、という人があります。

我々の本職は職業なんで、自分の職業を捨ててまでもいかれないと、それでも出席が悪い、出席が悪いといわれては、こういうことを余程考えてやらないと入る人が少ないじゃないかと思えます。

本日の出席は50%だとこれは出席奨励委員長さんの職務からやむをえないと思うが、たまには出て来てくれという位の所でないと、その方がかえって出席率が上がるじゃないかと思えます。

ロータリーというのは、人格と人格のふれあいだといった。然し会って話し合うことが大切なことで、互いに話し合うのがロータリーなんだと私は宣伝している。間違っているかどうか、余計なことをいって申訳ないが5・6人パスするには10数人位の方を推選してもらいたい。

酒田に社会奉仕 早坂君

私が酒田にチョコレートを売りに行き成功した話です。会長の命をうけて行ったのでなく、私が自発的にチョコレートを酒田両クラブに売りに行きました。先般由良の家族会においでの方、多勢の方がお買いになりました。

売上高はある程度の額に達したように聞いております。あのチョコレートは仙台の地区大会の時に「友愛の家」で売り出されたのを私が買わずに帰って来たので、その責任を感じ酒田クラブに三井さんのお嬢さんと、鶴岡西クラブ交換学生を連れて、貴重な時間を与えて下され、チョコレート売りに成功したことを一言申し上げます。

というのは、急病人の患者が診察に行くために、あるドクターが馬車を買って行った。その馬車の馬がたおれた、そのたおれた馬を見た人が獣医をよびに行き、馬を助けて急病人を救ったというような理屈ばい話ですが結局私が昨年ロータリーの友のニュースからみた一こまでありまして、チョコレートを売りつけるのに私はこういう理屈ばいことを云って売ったのですが、結局売れたのは2人のお嬢さんのお蔭じゃないかと思っております

〆鶴岡第2変電所のご利用をお願いします〆 白岩卓也君

電力設備の開発方針を樹立するには不安定要素を多分に含んではいるが花形視されている石油の伸長を想定に入れなければならない時代であります。総合「エネルギー」調査会の答申によると、我が国の「エネルギー」需要は石油換算で40年は150,000,000 ℓ 、52年はその2.5倍に伸長するものと想定され、1人当り消費量においても3,000 ℓ となり、現在の西独並で今後「エネルギー」の流体化が進み、石炭の斜陽化傾向は将来も続き、一方において経済の成長と共に原子力が著しく発展して、「エネルギー」の需要構造に大きな変動がおこなわれようとしています。

又「エネルギー」総需要に占める電力「エネルギー」の割合は40年度は27%であるが、52年度では30%台となり依存度が高まり、2.7倍の5,200億KWHと想定されています。

一方東北地方における「エネルギー」需要の構成は電力が約50%、石油25%、石炭10%天然ガス10%、その他となっており、石油は急増の傾向が予想されているが、電力需要も10年後の52年度には倍増が予想されていますこれに対処して当地においても今年は八戸火力3号機25万KWの運転開始を始め、44年度は新潟火力4号機の運開等逐年「ユニット」を大規模化し、秋田火力、新仙台火力の開発を決定し、50年度を目標に新技術導入の一端として50万KWの原子力発電を太平洋岸の女川、浪江地区に万難を廢して既着手し、東北発展の基盤整備に努力いたしております。

次に42年度の山形県内の電力需要は1,444百万KWHで前年比8.3%の伸長を記録しており、その構成比は山形地区で23.6%、米沢24.3%、新庄4.8%、鶴岡7.0% (96百万KWH)、酒田40.3%となっており、鶴岡地区が山形地区の3分の1となっているのは、工業化の遅れを物語っております。

(以下次号へ続く)

幹事報告

会報到着 石巻RC、天童RC、本荘RC
鶴岡西RC、東京RC、村山RC
C、郡山RC、鹿児島西RC

事務所変更 倉吉RC 新倉吉商工会議所
例会会場 倉吉商工会館

会場変更 12月11日 象潟観光ホテル 6時

献立 煮物—なめこ、大根
揚物—エビフライ、ヒレカツ
味噌汁—ホーレン草、豆腐